

一般質問



太陽クラブ

安田高玄

おもてなしの心で観光客の利用拡大を

**問** 蒲生スマートーC開通から半年が経過したが、期待したような利用状況でないと思われる。開通時のPRは十分であったのか。

また、現在の利用状況は。

**答** 産業活性化、観光振興、救急医療活動の強化など、多くの役割を期待して開設されました。

開通時には、インター出口付近に周辺施設の案内看板を設置しました。

また、市内観光施設を紹介したパンフレットを作成し、イベント会場で配布を行うとともに、企業・関係団体を訪問してPRをしました。

現状は商工業の利用者が多く、



一定の効果がでていますが、観光面での効果はまだ表れていない状況です。

今後は、観光面でも開設の効果がでてくるよう地元関係者や観光協会と連携し、周辺観光資源のPRに努めるとともに、近隣のサービスエリアの案内窓口情報詳しく提供して、当市の情報発信をしていただけるように努めます。

**問** インター開通後の周辺道路の渋滞とごみのポイ捨て対策は。

**答** 周辺道路の混雑、渋滞に伴う抜け道対策については、開通以前から地元の要望であり、生活道路を守るため、啓発看板の設置や路面標示などをしてきました。

木村町側についても、必要に応じて啓発看板の設置を検討します。

また、ごみのポイ捨てについては、蒲生スマートーC周辺のみならず、市内各所で見受けられ、その対策に苦慮しているのが現状です。

ポイ捨てをなくしていくためには、一人ひとりの意識改革が必要であり、当市としては、広報紙やケーブルテレビによる広報活動および、啓発看板の設置を進めていきます。

さらに、蒲生スマートーC付近については、パトロールを強化していきます。

施設に応じた適切な支援を



太陽クラブ

戸嶋幸司



環境の改善が必要な学童保育所

育成、居場所づくりに尽力され、適切に運営していただいています。

また、待機児童数は、今年度当初で2施設8人と確認しています。

**問** 市内20カ所以上ある学童保育施設の運営方法、運営状況は適切か。

また、学童保育に対する待機児童数は。

**答** 学童保育所は保護者会やNPOなどで運営されており、その運営主体や成り立ち、施設環境は異なっています。

しかし、それぞれの施設において、指導者、保護者、地域が一体となって放課後の子どもの健全

校区に学童保育所設置を目標に掲げ、昨年4月、その目標を達成しました。今後、子ども子育て支援新制度の下、施設等保育環境の向上や安定した運営に資する、新たな方策について検討を加えるなど、引き続き学童保育事業の推進に全力で取り組んでいきます。

**問** 昨年10月に行われた市議会議員選挙において前回より投票率が10%も下落。50%を割るという事態となった。

7月13日投票の滋賀県知事選挙に対し、どのような啓発を考えているのか。

**答** 明るい選挙推進協議会と連携しながら、一斉街頭啓発や明るい選挙だよりの自治会回覧をはじめ、横断幕、立て看板、のぼりによる啓発や公用車、ちよこっとバスなどへの車外広告、ケーブルテレビや広報紙による啓発活動を行います。